



2022年3月7日

各位

上場会社名 トミタ電機株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 神谷 哲郎
 (コード番号 6898)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 神谷 陽一郎
 (TEL 0857-22-8441)

営業外収益（為替差益）の計上、及び、業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年1月期において営業外収益（為替差益）を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年12月3日に公表した2022年1月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益について

2022年1月期連結累計期間（2021年2月1日から2022年1月31日まで）の個別決算において、為替相場の変動により1千万円の為替差益を計上いたします。これは、主として当社保有の外貨建資産に対する為替相場が前年に対し、円安に推移したことにより発生した為替差益であります。

2. 業績予想数値の修正について

1) 2022年1月期通期連結業績予想数値の修正（2021年2月1日～2022年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,479	106	107	93	142.01
今回修正予想(B)	1,828	128	138	106	161.83
増減額(B-A)	349	21	30	13	
増減率(%)	23.6	19.8	28.6	14.0	
(ご参考)前期実績(2021年1月期)	1,082	△129	△119	△97	△148.46

2) 2022年1月期通期個別業績予想数値の修正（2021年2月1日～2022年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	972	25	32	29	44.47
今回修正予想(B)	1,095	21	37	24	37.29
増減額(B-A)	123	△4	4	△4	
増減率(%)	12.7	△17.2	14.7	△16.2	
(ご参考)前期実績(2021年1月期)	727	△106	△105	△83	△127.11

3) 修正の理由

<連結業績>

2022年1月期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、第1四半期終盤から設備投資需要が回復してきましたが、原材料価格の高騰やサプライチェーンの不安定化など、先行きに対する不透明感が払拭しきれないままの展開となりました。

このような市場環境のもとで、当社グループのフェライトコア販売におきましては、中国市場において5G通信関連並びにEV関連の需要が急増し、国内市場では産業機器関連が堅調に推移しました。また、コイル・トランス販売についてもフェライトコア同様、産業機器関連並びに半導体製造装置向けが好調に推移したことから、売上高は前回予想を上回り、18億2千8百万円となる見込みです。

損益面では、原価率の改善、経費等の削減に努めた結果、営業利益は1億2千8百万円、経常利益は1億3千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億6百万円となる見込みです。

<個別業績>

個別業績につきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由により、売上高は10億9千5百万円、コロナ禍の納期対応における空輸出荷等により運送費用等が見込みより増加し営業利益は2千1百万円、経常利益は為替差益の発生等により3千7百万円、当期純利益は2千4百万円となる見込みです。

(注意事項)

上記に記載した予想は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上